

オスプレイをめぐる動き

午前9時14分	米兵8人が空港管理事務所に到着。
9時35分	故障機の点検開始。
10時5分	右エンジン部分にかけていたカバーを外し、プロペラをヘリモードから固定翼モードへと切り替えると、エンジン部分からオイルがあふれ出す。米兵が吸着シートを地面に敷き、機体についたオイルを急いで拭き取る。
10時27分	エンジン内から部品らしきものを取り出す。
午後3時55分	正常機がヘリモードから固定翼モードに切り替え。数十分間エンジンをかける。
4時39分	米軍空中給油機が到着。
4時54分	オスプレイ2機の乗員約25人のうち約10人が空中給油機に荷物を持って機内へ。オスプレイ2機の飛行に必要な人員を残す。
5時20分	オスプレイの正常機が民間給油車両から給油を約14分間受ける。
5時55分	空中空輸機がフィリピンに向かって離陸。